

事前防災地区整備プロジェクト ながせ 長瀬地区

(下呂市 小坂町長瀬 白土洞)



1. 現状と課題

令和2年7月の豪雨により山から土砂が流出し、下方の人家及び県道へ被害を及ぼしました。被災後も溪流に土砂が堆積しており、今後の豪雨で再び流出すおそれがありました。また、周辺の森林は手入れ不足により幹が細く、下層植生も衰退しているため健全な森林に戻すための適切な管理が必要です。

2. 対策

堆積している土砂の移動防止を図るための谷止工の設置、周辺の森林を健全な状態に戻すための間伐を計画しました。これまでに3基の谷止工の工事が完了しました。本事業地を利用して、地元中学生を対象にした治山事業や森林整備に関する授業、現場見学会を開催するなど、地域と密着した事業を推進しています。

治山工事が完了し、地域の安全、安心を確保したことから、地元中学生より「治山ありがとう」の言葉をいただきました。